

Red Hat の Linux ソリューションを選ぶ理由

OS は IT インフラストラクチャを強化し統合する基盤になることができます。実際のクラウド導入がどのようなものか、クラウドプロジェクトが失敗するとどうなるか、OS の意味がどのように変化しているかについてご確認ください。

e ブック：[オペレーティングシステムが重要である理由](#)をご覧ください。

運用の効率化

新しいアプリケーションの構築とデプロイを、物理インフラストラクチャとハイブリッドクラウド・インフラストラクチャをまたいで行うようになると、環境の複雑さが増加します。

複数のオペレーティングシステム (OS) を使用していて、それぞれで独自の構成、アクセス、および管理制御が必要である場合、これらの OS の管理はこの複雑性のために困難になります。複数の環境にまたがるワークロードに苦慮している組織では、効率が低下し続けているだけでなく、コストも増加し続けている可能性があります。

アプリケーションの開発と管理をサポートし、運用を効率化する適切なプラットフォームを見つけることは極めて重要です。大規模な構成とデプロイが可能で、ライフサイクルを保証し、セキュリティを強化できるプラットフォームが必要です。Red Hat® Enterprise Linux は、イノベーションと長期的な成功を実現するために必要な柔軟性と信頼性を備えた安定した基盤を提供します。Linux® ソリューションを比較する際には、この点を考慮してください。

標準化で複雑さを軽減

インフラストラクチャに適した基盤とは、物理、仮想、およびパブリッククラウドのデプロイメントすべてに一貫したプラットフォームを提供する基盤です。

Red Hat Enterprise Linux はビジネスの中断を防ぎます。IT チームは容易に環境を管理できるようになり、また、長期的な成功に向けて準備を進めるのも容易になります。開発者は、ハイブリッドクラウド環境全体でより迅速にイノベーションを生み出すことができます。アプリケーション・ストリーム機能によって複数のバージョンのツールが提供されるため、開発者は安定性に優れた最新バージョンの言語、モジュール、およびデータベースにアクセスして、クラウド対応のアプリケーションを簡単にテストしデプロイすることができます。既存のものを効果的に実行するために古いバージョンを必要とするチームに対するサポートも含まれています。

ハイブリッドクラウドでのエクスペリエンスが標準化されており、一貫性があるため、将来のビジネスニーズに対応する適切な OS の導入時に既存のワークロードやアプリケーションをそのままにすることで生じる摩擦がなく、開発者はより迅速にイノベーションを生み出すことができます。

セキュリティ・テクノロジー、認証、サポート

必要なコンプライアンスを維持してリスクを軽減するのに役立つ組み込みのセキュリティリソースとツールを使用して、オープンソースによる競争上の優位性を獲得しましょう。

ハイブリッドクラウドやエッジデプロイメントに関する主要なイノベーションの中には、オープンソース・テクノロジーとして開発されているものがあります。組織はこれらのイノベーションを活用したいと考えていますが、それと同時に、セキュリティとコンプライアンスは必ず維持しなければなりません。Red Hat Enterprise Linux を使うと、組み込みのセキュリティ機能と認証を通して革新的なオープンソース・ソリューションを利用できるので、セキュリティとコンプライアンスの継続的な向上に役立ちます。

自動化されたセキュリティ重視のツールは、定期的な更新とパッチリリースを処理して、ダウンタイムを最小限に抑え、IT 環境を保護するために役立ちます。アクティブなサブスクリプションには、Common Vulnerabilities and Exposures (CVE) に対するライブカーネルパッチの利用も含まれます。Red Hat のセキュリティチームは、組織がコンプライアンスを維持できるように、新しいリソースに継続的に取り組むとともにソフトウェアをスキャンして修正します。

Red Hat Enterprise Linux が組織のハイブリッドクラウド環境のどこにデプロイされているかに関わらず、同じレベルの安定性、セキュリティ、信頼性が維持されるため、組織は完全に確信を持って運用することができます。

Red Hat Enterprise Linux を使い始める

[Linux プラットフォームでの標準化に関する 4 つの検討事項](#)では、組織の長期的な成功を支援する Linux オペレーティングシステムを特定する方法について詳しく説明しています。また、使用を開始する場合は、Red Hat Enterprise Linux の[自習型ラボ](#)で、お客様の実務上の問題の解決を Red Hat がどのようにサポートできるかをご覧ください。これらの Red Hat Enterprise Linux インスタンスは事前に設定済みで、ブラウザで直接実行できるため、Red Hat 製品をお客様のペースで試用することができます。



Red Hat について

Red Hat は、[受賞歴のある](#)サポート、トレーニング、コンサルティングサービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

アジア太平洋

+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア

1800 733 428

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440 224

日本

03 4590 7472

韓国

080 708 0880

マレーシア

1 800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

シンガポール

800 448 1430

中国

800 810 2100

香港

800 901 222

台湾

0800 666 052

[fb.com/RedHatJapan](#)
[twitter.com/RedHatJapan](#)
[linkedin.com/company/red-hat](#)